

収入保険と併せて加入し

備えを万全に

西条市楠 西川 哲太さん(72)

近年、私が住む地域に大きな被害は出ていませんが、大災害はいつ起こるか分かりません。備えは万全にしておきたいと思い、園芸施設共済に加入しました。ハウスが全壊するなど大きな被害があった時にはドーンと補償があつて、建て直しができればと思つています。

掛金が上がつても補償が手厚くなるのであれば、次回更新時に新価補償になるよう検討したいですね。

収入保険にも開始初年度から加入して、ハウス本体は園芸施設共済で、売り上げ減少は収入保険で、と両方をカバーできるようにしています。



これから台風時期になりますが、中の作物を守るため被覆材は張ったままにしたいのが本音です。しかしながら、強風時には本体を守るためには被覆材を剥がすことも考えないといけません。普段からハウスの保守・点検はしていますが、その判断がとても難しいですね。

今後もJA周桑のブランド「緑のささやき」を普及させるために積極的に取り組んでいきたいです。75歳くらいまでは農業を続けたいと思っています。ハウスの前にある農業用倉庫には薪ストーブを設置しています。近くに來られた際は、ぜひ立ち寄ってみてください。

▽経営内容〓ハウス：アスパラガス約10畝、露地：果樹約25畝（ピワ、柿、レモン、ユズ、ライム）、野菜約5畝（サツマイモ、オクラ、ナスなど）